

2024 年

論文発表

- ・ 田村功一、安藤大作、押川仁. 【血液透析患者の血圧を再考する】血液透析患者の血圧値と生命予後・臓器合併症. *臨床透析* 40, 127-133, 2024

学会・研究会発表

- ・ 國井綾奈、千葉恭司、小林大志、神尾彩花、福田菜月、野崎有沙、押川仁. HPV ワクチン接種後に尿細管間質性腎炎を来した 1 例. 第 54 回日本腎臓学会東部学術大会 (2024 年 9 月、宇都宮)
- ・ 神尾彩花、小林大志、國井綾奈、福田菜月、野崎有沙、千葉恭司、押川仁. 腹膜透析 (PD) 患者の感染性腹膜炎後に好酸球性腹膜炎を発症した一例. 第 54 回日本腎臓学会東部学術大会 (2024 年 9 月、宇都宮)
- ・ 福田菜月、神尾彩花、野崎有沙、千葉恭司、押川仁. 長年の黄連解毒湯内服により静脈硬化性大腸炎を発症した血液透析患者の一症例. 第 69 回日本透析医学会学術集会総会 (2024 年 6 月、横浜)
- ・ 千葉恭司、神尾彩花、福田菜月、野崎有沙、押川仁. ESA 製剤と HIF-PH 阻害薬の併用により定期的な輸血を回避できた血液透析患者の一例. 第 69 回日本透析医学会学術集会総会 (2024 年 6 月、横浜)
- ・ 天部一貴、神尾彩花、福田菜月、野崎有沙、千葉恭司、押川仁. バンコマイシン投与後に透析離脱に至った *Kocuria Kristinae* による心膜炎患者の一例. 第 69 回日本透析医学会学術集会総会 (2024 年 6 月、横浜)
- ・ 神尾彩花、福田菜月、野崎有沙、千葉恭司、押川仁. 腹膜透析 (PD) 患者の好酸球性腹膜炎の診断に難渋した一例. 第 106 回神奈川腎研究会 (2024 年 5 月、横浜)
- ・ 千葉恭司、神尾彩花、福田菜月、野崎有沙、押川仁. 悪性腎硬化症に対してサクビトリルバルサルタンを使用し良好な血圧コントロールを達成できた一例. 第 86 回神奈川県内科医学会集談会 (2024 年 3 月、相模原)

2023 年

論文発表

- ・ Tsutomu Sakurada, Shigeki Kojima, Shohei Yamada, Kenichiro Koitabashi, Yasuhiro Taki, Katsuomi Matsui, Masaru Murasawa, Hiroo Kawarazaki, Sayaka Shimizu, Hironori Kobayashi, Toshihiro Asai, Koji Hashimoto, Taro Hoshino, Seita Sugitani, Tomochika Maoka, Akihiko Nagase, Hiroataka Sato, Kosuke Fukuoka, Tadashi Sofue, Kiyoto Koibuchi, Kiyomitsu Nagayama, Naoki Washida, Shigehisa Koide, Takayuki Okamoto, Daisuke Ishii, Satoshi Furukata, Kiyotaka Uchiyama, Shunsuke Takahashi, Yoshiko Nishizawa, Shotaro Naito, Naohiro Toda, Tsukasa Naganuma, Hidetoshi Kikuchi, Tomo Suzuki, Daisuke

Komukai, Takahide Kimura, Hiroaki Io, Kazuhiro Yoshikawa, Toshihide Naganuma, Masamitsu Morishita, Jin Oshikawa, Keiichi Tamagaki, Hajime Fujisawa, Atsushi Ueda, Tomohiko Kanaoka, Hironori Nakamura, Mai Yanagi, Takashi Udagawa, Tatsuo Yoneda, Masashi Sakai, Masanobu Gunji, Shinichi Osaki, Hisako Saito, Yuuki Yoshioka, Nagayuki Kaneshiro: A multi-institutional, observational study of outcomes after catheter placement for peritoneal dialysis in Japan. *Perit Dial Int* 43: 457-466, 2023.

- 千葉恭司、神尾彩花、福田菜月、加納知佳、野崎有沙、大城光二、押川仁. 当院での Treno35®の使用経験. *透析 VAVT* 2023 : 156-159.

学会・研究会発表

- 押川仁. 慢性腎臓病治療の新たな歴史～SGLT2 阻害薬の役割～. 脳心血管抗加齢研究会 第 19 回学術大会 (2023 年 12 月、東京)
- 加納知佳、神尾彩花、福田菜月、野崎有沙、大城光二、千葉恭司、押川仁. バスキュラーアクセス不全のため HD を断念し PD へ変更した 2 症例. 第 29 回日本腹膜透析医学会学術集会 (2023 年 10 月、東京)
- 浅野悠稀、押川仁、千葉恭司、野崎有沙、大城光二、加納知佳、福田菜月、神尾彩花. 胃全摘術後、数年してシュウ酸腎症をきたし、維持血液透析を導入した 1 例. 第 53 回日本腎臓学会東部学術大会 (2023 年 9 月、仙台)
- 崔延華、加納知佳、野崎有沙、千葉恭司、押川仁、佐藤雄一郎、柳本邦雄. Castleman 病を疑ったものの確定診断には至らず、ステロイドで完解を得た一例. 第 688 回日本内科学会関東地方会 (2023 年 7 月、東京)
- 石賀浩平、涌井広道、金岡知彦、小林竜、酒井政司、押川仁、澁谷研、戸谷義幸、田村功一. 維持透析 COVID-19 患者における重症化予測因子の検討. 第 68 回日本透析医学会学術集会総会 (2023 年 6 月、神戸)
- 加納知佳、千葉恭司、野崎有沙、大城光二、押川仁、飯倉早映子、大島祐太郎、新谷佳子、川瀬裕志. COVID-19 ワクチン接種後、心筋炎を経て右冠動脈瘤ならびに Valsalva 洞動脈瘤を発症した維持血液透析施行中の一例. 第 68 回日本透析医学会学術集会総会 (2023 年 6 月、神戸)
- 福田倭生、加納知佳、野崎有沙、大城光二、千葉恭司、押川仁. リウマチ性多発筋痛症の診断に苦慮した腹膜透析患者の 1 例. 第 685 回日本内科学会関東地方会 (2023 年 3 月、東京)
- 千葉恭司、加納知佳、野崎有沙、大城光二、押川仁: 当院での Treno35 の使用経験. 第 28 回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会 (2023 年 3 月、横浜)

2022 年

論文発表

- S Hidaka, A Nishimura, M Hirata, K Ishioka, T Ohtake, M Oka, T Tamura, K Shibata, M Nishihara, T, Kuji, J Oshikawa, H Satta, K Imoto, T Kunieda, K Ozawa, S Kobayashi: Prevalence of mild cognitive impairment and its association with handgrip strength in patients on hemodialysis. *Sci Rep.* 12: 3850, 2022.

学会・研究会発表

- 野崎有沙、加納知佳、大城光二、千葉恭司、押川仁、稲山嘉明、柳本邦雄. IgG4 高値の尿細管間質性腎炎の一例. 第 79 回神奈川腎炎研究会(2022 年 10 月、横浜)
- 野原慶皓、城戸喜美恵、盛仁美、鈴木翼、北舘一彦、石原武、中川孝太郎、加納知佳、野崎有沙、大城光二、千葉恭司、押川仁. 透析時アナフィラキシーショックを発症した既往のある維持透析患者への、吸着型血液浄化器レオカーナを用いた直接血液灌流療法を施行した 1 例. 第 71 回共済医学会 (2022 年 10 月、別府)
- 野崎有沙、加納知佳、大城光二、千葉恭司、押川仁、久慈忠司. 内シャント感染から吻合部感染瘤、敗血症性肺塞栓、頸椎硬膜外膿瘍を来した 1 例. 第 67 回日本透析医学会学術集会総会(2022 年 7 月、横浜)
- 千葉恭司、加納知佳、野崎有沙、大城光二、押川仁、岩城卓、中村創、奥山智輝、醍醐佳代、由井瑞絵、北畠友美、田中理子. PAD 合併血液透析患者の下肢潰瘍に対して吸着型血液浄化器レオカーナを使用した 3 症例. 第 67 回日本透析医学会学術集会総会(2022 年 7 月、横浜)
- 安田慎太郎、加納知佳、野崎有沙、大城光二、千葉恭司、押川仁. 血液透析導入時の意識障害にヘパリン起因性血小板減少症が関与したと考えられた 1 例. 第 675 回日本内科学会関東地方会(2022 年 2 月、東京)

2021 年

学会・研究会発表

- 加納知佳、千葉恭司、野崎有沙、大城光二、押川仁. COVID-19 ワクチン接種後、急速進行進行性糸球体腎炎(RPGN)を発症した一例. 第 101 回神奈川腎研究会(2021 年 11 月、横浜)
- 今西琴美、中川千尋、広海亮、浅賀知也、押川仁、野末剛、道下一朗. 先天性内耳奇形が背景にあり転倒外傷を契機として細菌性髄膜炎を繰り返し、診断に難渋した外傷性髄液鼻漏の 1 例. 第 666 回日本内科学会関東地方会(2021 年 2 月、東京)

2020 年

学会・研究会発表

- 押川仁. 透析剤の新たな選択肢〜キンダリー透析剤 5 号シリーズ治験成績を含めて〜 第 3 回神奈川県臨床工学会 (2020 年 11 月、横浜)
- 森亮太郎、三浦隆彦、秋月裕子、大城光二、押川仁、柳本邦雄. ANCA 陰性顕微鏡的多

発血管炎による腎不全増悪および肺胞出血に対し、血漿交換・ステロイド・シクロホスファミドが奏功した 1 例. 第 657 回日本内科学会関東地方会(2020 年 2 月、東京)

2019 年

論文発表

- ・ 佐藤武志、鹿島和彦、中川孝太郎、盛仁美、城戸喜美恵、川崎敬子、三浦隆彦、岩野剛久、押川仁、紺崎友晴. 血液回路内への空気混入によるマイクロバブル発生数の検討. *共済医報* 68: 27-30, 2019.

学会・研究会発表

- ・ Yuko Akizuki, Keiko Kawasaki, Takahiko Miura, Kohji Ohki, Takehisa Iwano, Yoshiyuki Toya, Kouichi Tamura, Jin Oshikawa .Effects of evocalcet on secondary hyperparathyroidism in patients undergoing peritoneal dialysis:a single center experience .The 9th Asia Pacific Chapter Meeting of International Society for Peritoneal Dialysis (2019 年 9 月、名古屋)
- ・ 富田彩華、田嶋博樹、高野洋平、松浦志保、押川仁、山田裕之：進行大腸がん透析患者に対する抗 VEGF 薬を含む化学療法を行った 2 例 第 13 回日本腎臓病薬物療法学会(2019 年 11 月、熊本)
- ・ 西町明浩、川崎敬子、中島聡美、目黒公輝、三浦隆彦、岩野剛久、渡邊誠太郎、押川仁. 血液透析導入時に胃前庭部毛細血管拡張症による出血を繰り返し治療に難渋した 1 例. 第 648 回日本内科学会関東地方会 (2019 年 2 月、東京)